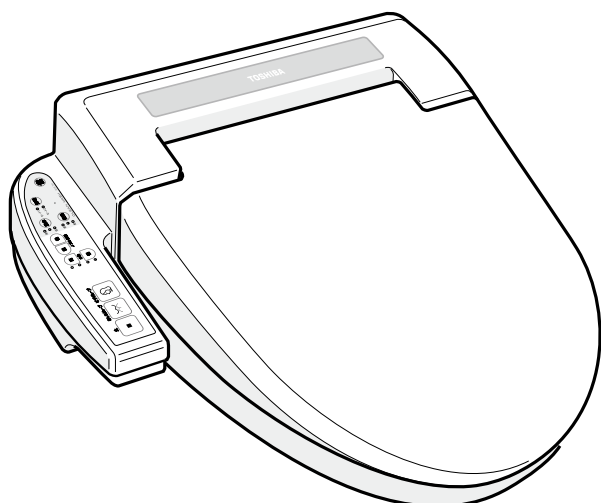
TOSHIBA
Leading Innovation >>>

東芝温水洗浄便座（家庭用）

取扱説明書

形　名

SCS-T91

日本国内専用
Use only in Japan

保証書付

保証書はこの取扱説明書の裏表紙についていますので、お買い上げ日、販売店名などの記入をお確かめください。

- このたびは東芝温水洗浄便座をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございました。
- この商品を安全に正しく使用していただくため、お使いになる前にこの取扱説明書をよくお読みになり安全上のご注意、機能、使用方法などを十分に理解してください。
- お読みになったあとは、必要なときはすぐに取り出せるように大切に保管してください。

もくじ

安全上のご注意　必ずお守りください

商品および取扱説明書には、お使いになるかたや他の人への危害と財産の損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくために、重要な内容を記載しています。次の内容（表示・図記号）をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。

表示の説明

「取り扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷*1を負うことが想定されること」を示します。

「取り扱いを誤った場合、使用者が傷害*2を負うことが想定されるか、または物的損害*3の発生が想定されること」を示します。

＊1：重傷とは失明や、けが、やけど（高温・低温）、感電、骨折、中毒などで、後遺症が残るものおよび治療に入院・長期の通院を要するものをさします。
＊2：傷害とは、治療に入院や長期の通院を要さない、けが、やけど、感電などをさします。
＊3：物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペット等にかかわる拡大損害をさします。

図記号の説明

禁止
⃠は、禁止（してはいけないこと）を示します。
具体的な禁止内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。

指示
●は、指示する行為の強制（必ずすること）を示します。
具体的な指示内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。

注意
△は、注意を示します。
具体的な注意内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。

免責事項について

- 地震・雷・風水害および当社の責任以外の火災、第三者による行為、その他の事故・お客様の故意または過失、誤用、その他の異常な条件下での使用により生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- 本製品の使用または使用不能から生ずる付随的な損害（事業利益の損失・事業の中断など）に関して、当社は一切責任を負いません。
- 取扱説明書の記載内容を守らないことにより生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。

⚠警告

気をつける

次のようなかたが使用されるときは、便座温度調節ボタンを「切」にして、周囲のかたが十分気をつける
お子様・お年寄り・皮膚感覚の弱いかた・ご自分で温度調節のできないかた・眠気を誘う薬（睡眠薬やかぜ薬など）を服用されたかた・深酒、疲労の激しいかたなど
低温やけどや事故の原因になります。

禁止

電源コードを傷つけたり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、束ねたり、高温部に近づけたり、重い物をのせたり、挟み込んだり、加工したりしない
電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。

定格15A以上

電源は、交流100Vで、定格15A以上のコンセントを単独で使う
交流100V以外で使ったり、コンセントを他の器具と同時に使ったり、延長コードを使うと火災・感電の原因になります。

分解禁止

分解・改造・修理をしない
火災・感電・けがの原因となります。
修理はお買い上げの販売店または東芝生活家電ご相談センターにご連絡ください。

禁止

傷んだ電源コードや電源プラグ、ゆるんだコンセントは使用しない
感電・ショート・発火の原因になります。

差し込む

電源プラグはコンセントの奥までしっかり差し込む
感電・ショート・発煙・発火の原因になります。

（警告つづき）

アースを接続する

アース線を確実に取り付ける
アース線を取り付けないと漏電時に感電の原因になります。
次のようなところへのアース線接続は法令で禁止されています。
ガス管、電話線、避雷針、水栓など
アースの取り付け（D種接地工事）は、電気工事店または販売店にご相談ください。

水を抜く

長期間ご使用にならないときは、電源プラグを抜いたあと、温水タンクの水を抜く
発火や水が腐敗して皮膚の炎症などを起こす原因になります。

プラグを抜く

お手入れのときは、電源プラグをコンセントから抜く
感電・けがの原因になります。

禁止

浴室など湿気の多い場所には設置しない
感電・漏電火災の原因になります。

上水道を使用する

給水は上水道を使用する
中水道や工業用水の水道に接続すると、ぼうこう炎や皮膚の炎症などを起こすおそれがあります。

禁止

本体や電源プラグ部に汚水や水をかけない
火災・感電の原因になります。

ふき取る

電源プラグの刃および刃の取付面に、ほこりが付いているときは、乾いた布でふき取る
火災の原因になります。

禁止

ぬれた手で電源プラグ部を抜き差ししない
感電の原因になります。

プラグを抜く

異常な状態で使い続けない
次のようなときは、電源プラグを抜き、止水栓を閉めて給水を止める
・配管や本体から漏水する
・異音・異臭がする
・本体が異常に熱い
・本体にひびや割れが入っている
・本体から発煙
異常な状態で使い続けると、火災・感電・水もれの原因になります。
修理はお買い上げの販売店または東芝生活家電ご相談センターにご連絡ください。

⚠注意

禁止

取扱説明書に記載された用途以外で使わない
火災・感電・けがの原因になります。

プラグを抜く

電源プラグを抜くときは、電源プラグを持って抜く
感電・ショート・発火の原因になります。

禁止

トイレ暖房用ストーブ・ヒーターやたばこなどの火気類を近づけない
火災・変色・故障の原因になります。

（つづく）

安全上のご注意(つづき)

⚠注意

便座ふたに寄りかからない
便座ふたが割れて転倒したり、けがの原因になります。

酸性やアルカリ性のトイレ用洗剤、ベンジン、シンナー、クレンザー、ナイロンたわしなどを使用しない
プラスチック・金具を傷めます。

脱臭カセット挿入口から、脱臭カセット以外のものを入れない
指や異物などを入れると、挿入口の奥の脱臭ファンで、けがをする原因になります。

開口部から指や物を入れない
感電・故障の原因になります。

直射日光に当てない
樹脂部が変色・劣化する原因になります。

便座の右後方を強く押し下げたまま、操作パネルのボタンを押さない
着座スイッチが入り、ノズルから温水が出て水をかぶったり、床をぬらすおそれがあります。

ストレーナをはずすときは、止水栓を閉める また、ストレーナを取り付けるときは、すき間がないようにしっかり付ける
水もれの原因になります。
(ストレーナのお手入れについては P23を参照)

本体給水ホース・タンク給水ホースを無理に引っ張ったり、力を加えない
破損して、水もれの原因になります。

脱臭フィルターには、洗剤や水をかけない
洗剤をかけると塩素系ガスが発生し、気分が悪くなることがあります。
万一、洗剤がかかったときは、すぐ換気をしてください。

便座や便座ふたの上に乗ったり、強い衝撃を与えない
変形・破損によりけがの原因になります。

凍結のおそれのある地域では、暖房するなどして、周囲の温度が氷点下にならないようにする
凍結すると給水管などの配管が破損し、水もれの原因になります。凍結のおそれがあるときは、温水タンクおよび本体給水ホースの水を抜いてください。

お願い

給水管の取りはずし、タンク給水ホースの取り付けのときに、ボールタップ接続ねじ部を回すとロータンクに水が入らなくなる場合があります。
ボールタップ接続ねじ部を回さないでください。
(取り付けかた P12を参照)

脱臭を連続で使用した場合、約15分で自動停止します。
続けて使用する場合は、一度立ち上がって座り直してください。
脱臭機能は、便器内の脱臭を目的にしております。トイレ全体を脱臭することはできません。

寒冷地用給水管・フラッシュバルブの配管工事は、専門的な工事が必要になります。
専門業者へご依頼ください。
使用しない給水管は保管しておいてください。

水道圧が低いところでは、水勢調節を弱くすると、ノズルから洗浄水が出ないことがあります。
このような場合は、水勢の調節を「高」にしてください。

便座・便座ふたの開閉は乱暴に行わないでください。
割れたり、故障することがあります。

操作パネルのボタンを必要以上に強く押さないでください。
故障の原因になります。

便座の中央部よりやや後方に座らないと、着座スイッチが入らないことがあります。
体重の軽いお子様の場合、着座スイッチが入らないことがあります。

洗浄は2分以上連続使用すると、タイマーが働いて自動的に停止します。
さらにご使用になりたい時は再度ボタンを押してください。

洗浄後、ノズル付近から水が出ますが、これは本体内部ホースの残水が出てくるもので、異常ではありません。
約2分後に止まります。

ノズル付近から水が少量出ることがありますが、これは温水タンク内の水が温められて膨張して出てくるもので、異常ではありません。
連続して水が出ているときは、何らかの異常が考えられます。
止水栓を閉め、電源プラグを抜いて、お買い上げの販売店または東芝生活家電ご相談センターにご連絡ください。

長期間使用しないときは、万一の漏水や水の腐敗を防ぐため、止水栓を閉めて温水タンクの水抜きを行ってください。

男子小便時には、洗浄ノズルに小便がかからないようにしてください。
故障の原因になります。

不要となった脱臭フィルターは、回収を行っている市町村の指示にしたがって廃棄してください。

ノズルなどに汚れ物を付けないようにしてください。
臭いが出たり、故障の原因になります。

本体の汚れは水を含ませた布でふきとってください。
汚れがひどいときは、台所用洗剤(中性)を適量に薄め、布に含ませてふき洗いし、そのあと水ぶきして洗剤をふきとってください。また、消毒などには、逆性石ケンを適量に薄め、布に含ませてふき洗いし、そのあと水ぶきして液をふきとってください。

各部のなまえ

このマークの中の数字は、掲載ページを示しています。

本体表側

本体裏側

操作パネル

付属品

本体取り付け時に必要なもの

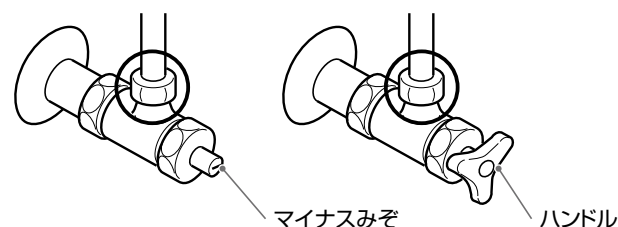
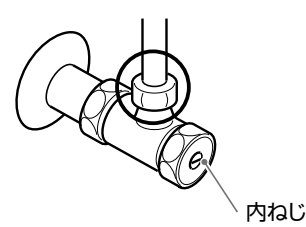
ご使用前に

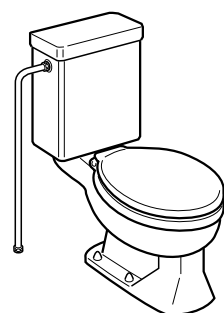
取り付け前の確認

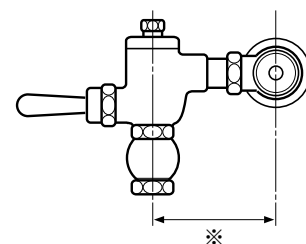
止水栓の確認

トイレの止水栓を確認してください。付属品以外に別売部品が必要な場合があります。
ご確認のうえ、お買い上げの販売店にご相談ください。

以下の形状の止水栓で、分岐金具取付部(○部)のネジのサイズが PF1/2であれば、付属の分岐金具のみで取り付けが可能です。

■一般の止水栓

■内ねじ止水栓

以下の場合は、取り付けるとき専門業者にご依頼ください。

■寒冷地用給水管(止水栓なし)

●付属品の分岐金具のほかに、TOTO 製給水管 T5MF7N(市販品)が必要です。

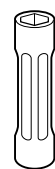
■フラッシュバルブ式

●付属品の分岐金具のほかに、フラッシュバルブアダプタ(市販品)が必要です。
※寸法をご確認の上、フラッシュバルブアダプタを選定してください。

アース端子の確認

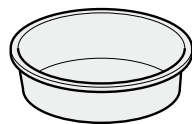
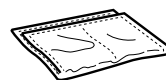
●アース端子があることを確認してください。
●アース端子がないときは、電気工事店または販売店にご相談ください。

取り付け作業に必要なもの

配管時に必要なもの

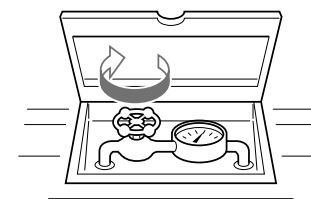
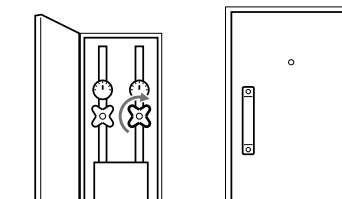
●ボックスレンチ(付属品)
●マイナスドライバー
●モンキースパナ(250mm)

ボックスレンチ　モンキースパナ　マイナスドライバー

給水管を取りはずすときの残水処理に必要なもの

●広口容器
●ぞうきん

広口容器　ぞうきん

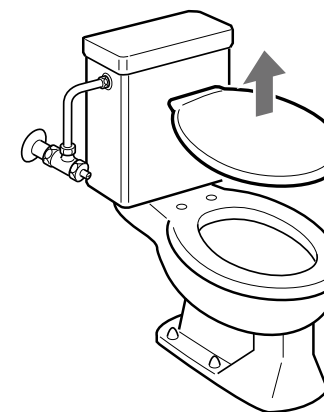
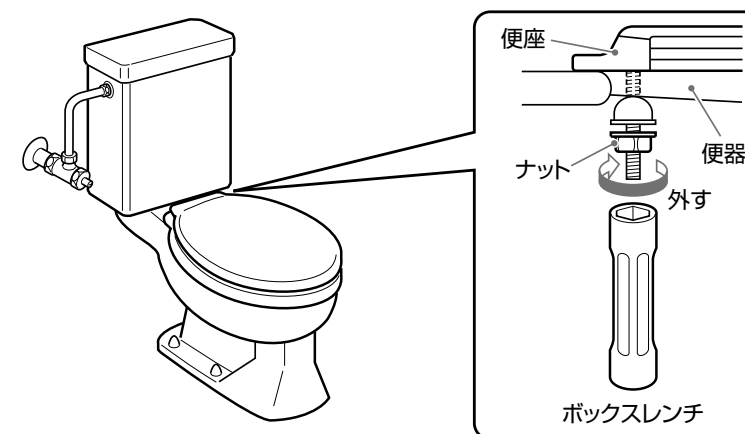
取り付けかた

1 水道の元栓を閉める

●水を使用中の器具がないことを確認し、水道の元栓を閉めます。

戸建住宅

集合住宅

お願い
●元栓を閉めたら、近くの蛇口などで水が止まっていることを確認してください。

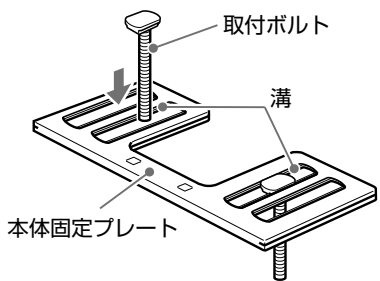
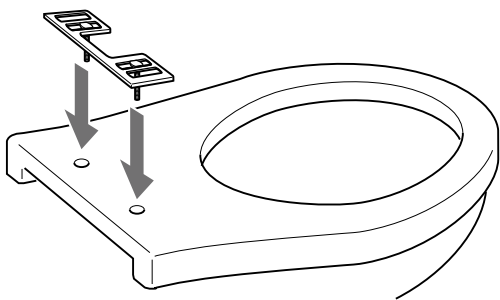
2 便座を取りはずす

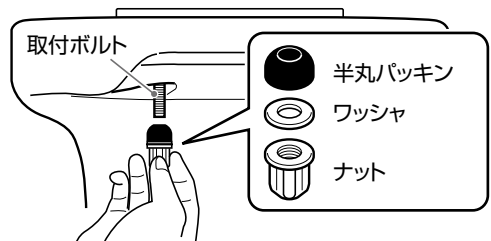
●ナットをボックスレンチなどでゆるめ、便座を取りはずします。

お願い
●取りはずした便座ふた、便座、ナットなどは保管しておいてください。
引っ越しなどで必要になる場合があります。

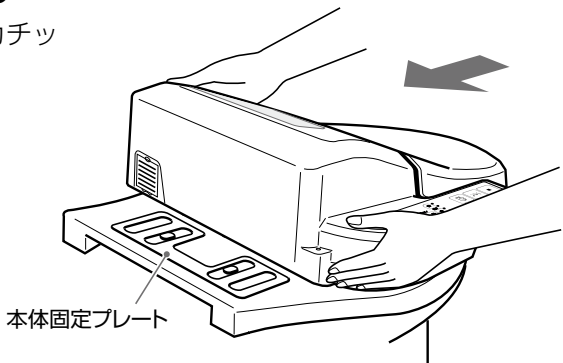
(つづく)

3 温水洗浄便座を取り付ける

1. 本体固定プレートの裏面（ゴム板の付いてない面）を上に向け、取付ボルトを本体固定プレートの内側の穴に差し込む

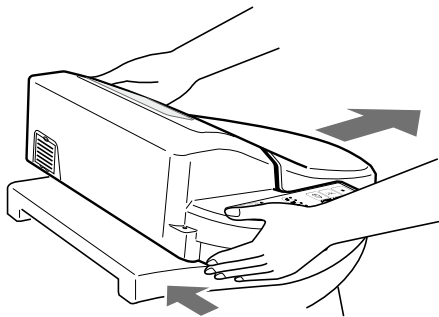
●取付ボルトと本体固定プレートの溝がかみ合うように差し込みます。

2. 取付ボルトを便器の取付穴に差し込む

3. 半丸パッキン・ワッシャ・ナットを取付ボルトにねじ込み、手で締め付ける

●半丸パッキンは、半丸側を便器側にしてください。

4. 温水洗浄便座を本体固定プレートに取り付ける

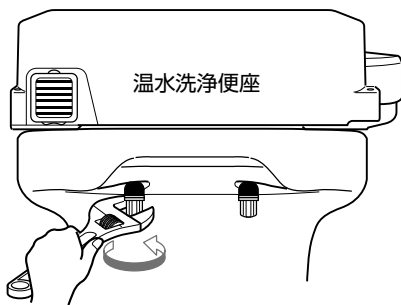
●本体中央部と本体固定プレートの中央を合わせ、カチッと音がするまで奥へ押し込んでください。

5. 温水洗浄便座の位置を調整する

●便器の先端（中心）に、便座の先端（中心）を合わせます。うまく合わない場合は、ナットをゆるめて本体固定プレートの位置を調整してください。

●本体背面とロータンクの間は1cm 以上あけてください。

●便器のサイズによっては、便座の先端が便器の先端から数 cm 出ることがありますが、正常にお使いいただけます。

6. ナットを回して締め付ける

●本体を便器に取り付けたとき、上下左右に多少のガタツキが発生しますが異常ではありません。本体の着脱方式によるものです。

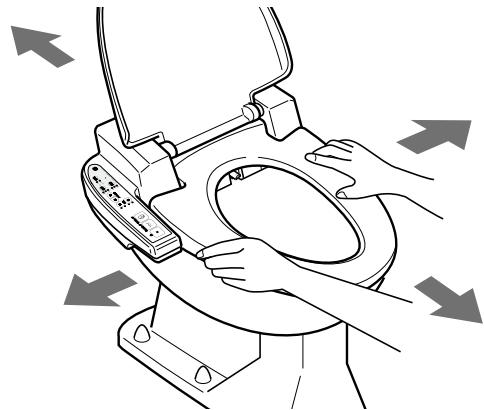
※最後にモンキーレンチなどで締め付けてください。（強く締めすぎると破損することがあります）

お願い

●長年お使いになると、取付ボルトの締め付けがゆるんでくる場合があります。そのときは、ナットを締め付け直してください。

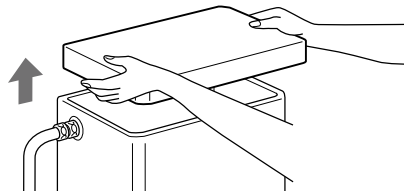
取り付けを確認する

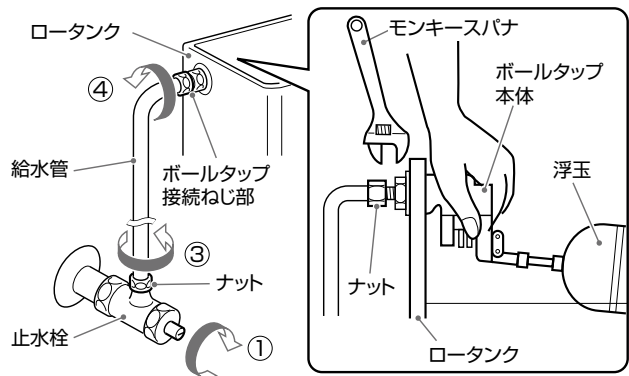
以下の手順で便座の取り付けを確認してください。

便座を前後左右に軽く動かし、はずれないことを確認する。

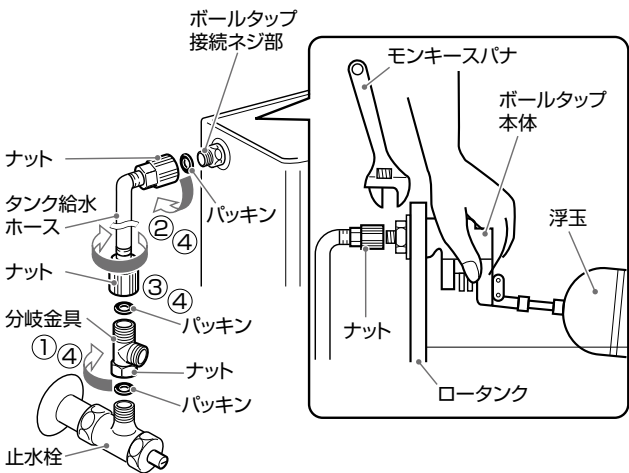
（つづく）

4 分岐金具、タンク給水ホースを取り付ける

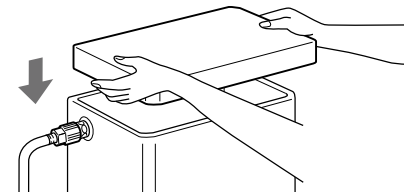
■一般の止水栓、内ねじ止水栓

1. ロータンクの上ぶたをはずす

2. 給水管を取りはずす

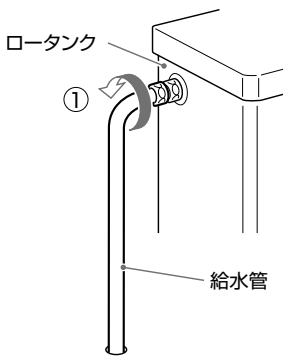
①マイナスドライバーなどで止水栓を閉める。
②タンク内の水を流す（水が給水されないことを確認してください）。
③ナットを回して止水栓から給水管をはずす。
④ナットを回してロータンクから給水管をはずす。
このとき、ボールタップ接続ねじ部を回さないように、ボールタップ本体根元部をしっかりと握りながら行う。

お願い
- 取りはずした給水管と、その他の接続部は大切に保管してください。

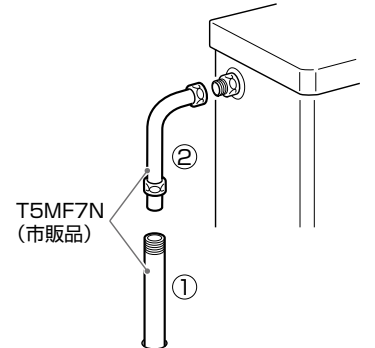
3. 分岐金具、タンク給水ホースを取り付ける

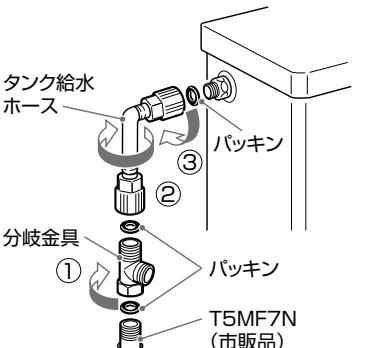
①パッキンを入れ、分岐金具のナットを手で回して止水栓に取り付ける。
②パッキンを入れ、タンク給水ホースのナットを手で回してロータンクに取り付ける。
このとき、ボールタップ接続ねじ部を回さないようにボールタップ本体根元部をしっかりと握りながら行う。
③パッキンを入れ、タンク給水ホースのナットを手で回して分岐金具に取り付ける。
このとき、給水ホースがねじれないように手で押さえる。
④モンキースパナでナットを締め付ける。

4. ロータンクの上ぶたを元にもどす

お願い
- 取付けのとき、ボールタップ接続ねじ部を回してしまうと浮玉がタンク側壁と干渉して、ロータンク内に水が入らなくなる場合があります。このようなときは元の位置にボールタップをもどしてください。

お願い
寒冷地用給水管・フラッシュバルブの配管工事は、専門的な工事が必要です。
- 専門業者へご依頼ください。
使用しない給水管は保管しておいてください。

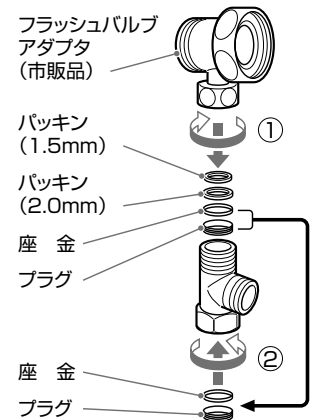
■寒冷地用給水管（止水栓なし）

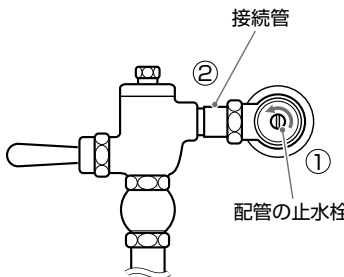
1. 給水管を取りはずす

①給水管をはずす。

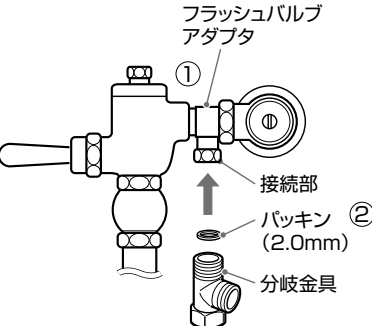
2. TOTO製給水管T5MF7N（市販品）を取り付ける

①T5MF7N（市販品）を取り付ける。（ただし、②側の給水管は使用しません）

3. 分岐金具、タンク給水ホースを取り付ける

①配管に分岐金具を取り付ける。
②分岐金具にタンク給水ホースを取り付ける。
③ロータンクにタンク給水ホースを取り付ける。

■フラッシュバルブ式

1. 分岐金具にプラグと座金を取り付ける

①フラッシュバルブアダプタからプラグなどを取りはずす。
②分岐金具にプラグと座金を取り付ける。

2. 接続管を取りはずす

①マイナスドライバーなどで止水栓を閉める。
②接続管を取りはずす。

3. フラッシュバルブアダプタ、分岐金具を取り付ける

①フラッシュバルブアダプタを取り付ける。（接続部が下になるようにする）
②分岐金具を取り付ける。

（つづく）

5 本体給水ホースを取り付ける

1. 止水栓側に本体給水ホースを取り付ける

①止水栓に接続されている分岐金具へ本体給水ホースのナットを手で回して取り付ける。

②モンキースパナでナットを締め付ける。

※パッキンは本体給水ホースに内蔵されていますので別途入れる必要はありません。

2. 本体側に本体給水ホースを取り付ける

①本体給水口の奥にストレーナが付いていることを確認して、本体給水ホースのナットを手で回して本体に取り付ける。

②モンキースパナでナットを締め付ける。このとき本体給水ホースがねじれないように手で押さえる。

※パッキンは本体給水ホースに内蔵されていますので別途入れる必要はありません。

6 アース線を取り付ける

●まだ電源プラグは差し込まないでください。
(電源プラグは水道の元栓と止水栓を開いてからコンセントに差し込みます)

警告

アースを接続する

アース線を確実に取り付ける

アース線を取り付けないと漏電時に感電の原因になります。
次のようなところへのアース線接続は法令で禁止されています。ガス管、電話線、避雷針、水栓など
アースの取り付け(D種接地工事)は、電気工事店または販売店にご相談ください。

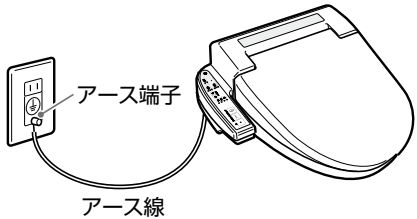
■アース線を取り付けてください。

●アース線を取り付けるときは、電源プラグをコンセントから抜いた状態で接続してください。
●設置場所の変更や転居のときには、アースの取り付けをしてください。

アース端子がある

●アース線をアース端子に確実に接続してください。

アース端子がない

●アース工事をしてください。
●電気工事店または販売店にご相談ください。

7 配管接続部などに水もれがないか点検する

1. 付属のパッキンにあまりがないか確認する

●あまりがあるときは、パッキンを付けてない接続部をはずし、パッキンを取り付けてください。

2. 給水する前に、各接続部のゆるみがないか確認する

●ゆるみがあるときは、モンキースパナなどでしっかり締めてください。

3. 水道の元栓を開く

4. 止水栓を開いて、配管接続部に水もれがないか確認する

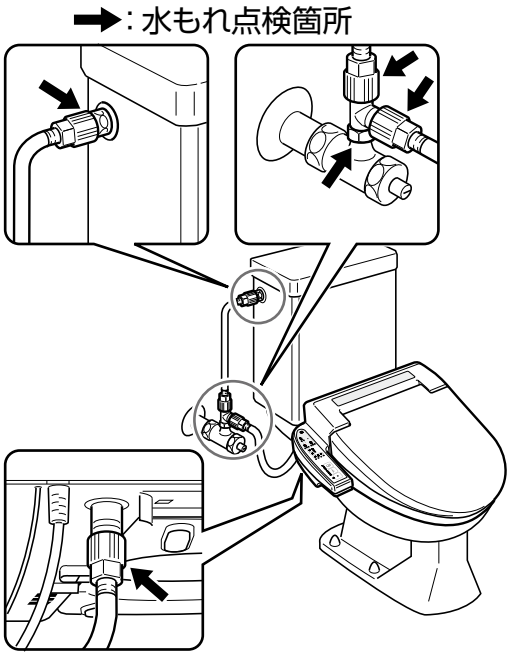
水もれがあった場合

1. 水道の元栓と止水栓を閉める

2. 水もれのあった接続部をはずし、再度取り付ける

お願い

●どうしても水もれが直らないときは、水道の元栓を閉めた後、水道工事店にご連絡ください。

(つづく)

取り付けかた(つづき)

動作の確認

以下の手順で動作を確認してください。

1. コンセントに電源プラグを根元まで差し込む

- ノズルが1回伸縮し、その間操作パネルの全ランプが点滅し続けます。(初期動作)
- 初期動作後、操作パネルの「水勢」ランプ4個が点滅します。
  本体温水タンクが満水であれば、「水勢」ランプは点滅しません。
  この場合は **2.** の操作は不要です。引き続き **3.** の動作を行ってください。

2. 操作パネルの「おしり」ボタンを押す

- 本体温水タンクに給水され、満水になると「水勢」ランプが消灯します。
- 給水後、洗浄水が温水になるのを待ちます。(約5分)
- 便座もあたたまるのを確認します。

3. 「節電」ボタンを2回押して「モード2」ランプを点灯させる

- 「モード2」以外のランプが全て消灯していることを確認してください。

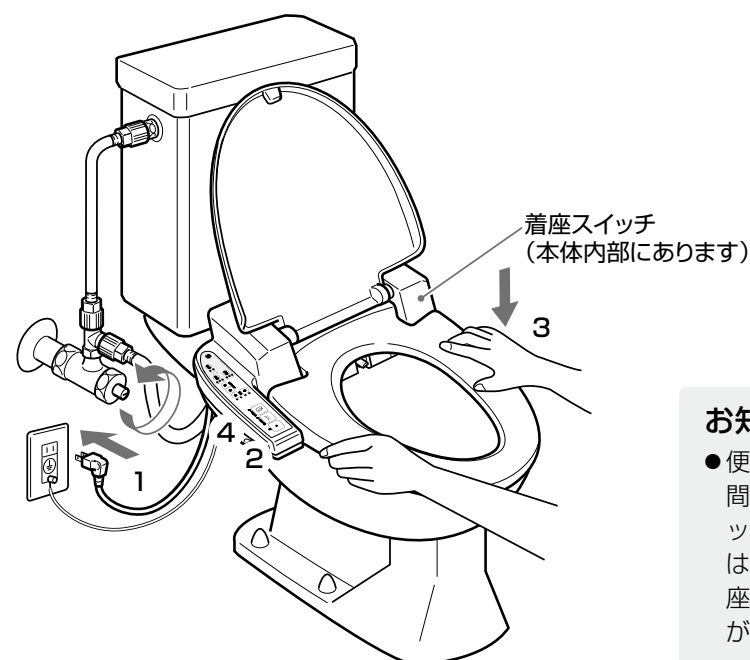
4. 便座の右後方を強く押し下げ、着座スイッチを入れる

- 着座スイッチは本体内部にあり、スイッチが入ると「温水」「便座」「水勢」ランプが点灯し、洗浄操作が可能になります。

5. 便座を押し下げたままの状態で、「おしり」ボタンを押す

- 自動でノズル洗浄をします。
- ノズルが伸びて、ノズルから洗浄シャワー (温水) が出るのを確認してください。
  ビニールシートなどをあてて、周りへの水の飛び散りを防いでください。

6. 温水洗浄シャワー (温水) が出るのを確認したら、便座を押し下げるのをやめて、着座スイッチを切る。「節電」ボタンを1回押して「モード1」「モード2」ランプを消灯させる

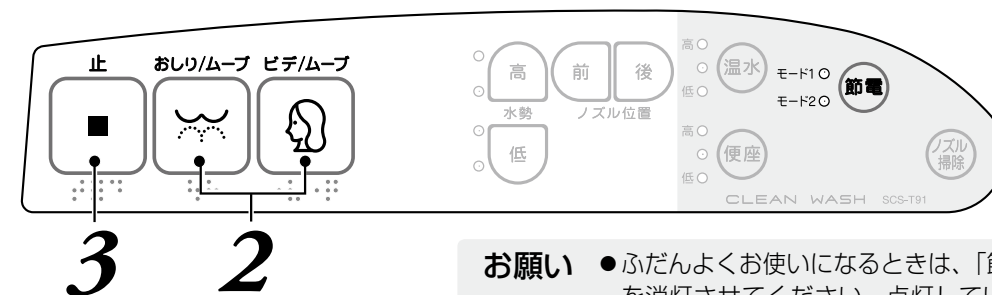
- 洗浄が終了し、ノズルが戻ります。

お知らせ

- 便座脚部と便器の間に若干のすき間がありますが、これは着座スイッチの動作のためのもので故障ではありません。着座することで便座が押し下げられ、着座スイッチが入ります。

基本的な使いかた

⚠ 警告

次のようなかたが使用されるときは、便座温度調節ボタンを「切」にして、周囲のかたが十分気をつける

お子様・お年寄り・皮膚感覚の弱いかた・ご自分で温度調節のできないかた・眠気を誘う薬 (睡眠薬やかぜ薬など) を服用されたかた・深酒、疲労の激しいかたなど低温やけどや事故の原因になります。

お願い
- ふだんよくお使いになるときは、「節電モード」ランプを消灯させてください。点灯していると、温水や便座が設定温度になるまで4〜7分の時間がかかります。

1 便座に座る

着座スイッチが入り、洗浄操作が可能になります。

- 脱臭が始まります。(脱臭ファン動作音発生)

2 おしり/ムーブ または ビデ/ムーブ ボタンを押す

- 自動でノズル洗浄をします。
- 連続して約2分間ご使用になりますと洗浄が停止します。
  続けてご使用になる場合は再度ボタンを押してください。
  洗浄水の温度が下がっている場合は、しばらく待ってからご使用になることをおすすめします。

お願い
- 操作パネルのボタンを必要以上に強く押さないでください。故障の原因になります。
- 便座の中央部よりやや後方に座らないと、着座スイッチが入らないことがあります。
  体重の軽いお子様の場合、着座スイッチが入らないことがあります。
- ボタンを押すときは、腰を浮かせたり操作パネル側に体重をかけないでください。
  着座スイッチが切れ、ボタン操作ができなくなることがあります。

3 止 ボタンを押し、洗浄を停止する

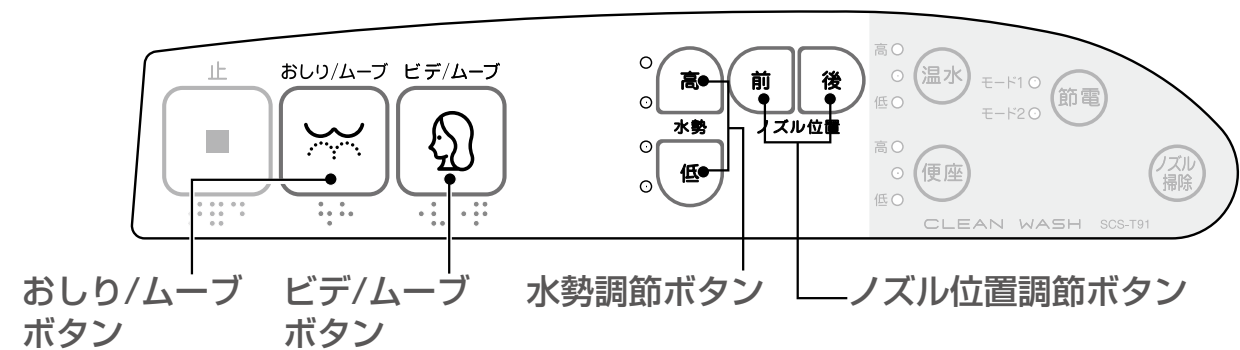
- 約4秒間、ノズル洗浄をします。ノズルがノズル出口付近で伸縮を3回繰り返します。

お願い
- 洗浄は2分以上連続使用すると、タイマーが働いて自動的に停止します。さらにご使用になる時は再度ボタンを押してください。
- 洗浄停止後に続けて「おしり」または「ビデ」ボタンを押しても、すぐに洗浄を開始しない場合があります。

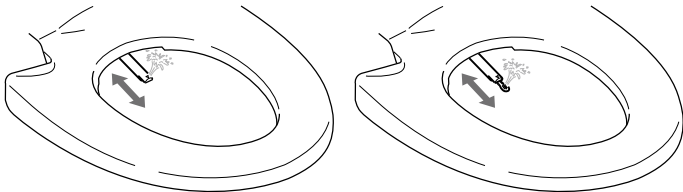
4 立ち上がる

- 着座スイッチが切れ、洗浄操作ができなくなります。脱臭は約1分後に自動停止します。

お願い
- 洗浄後、ノズル付近から水が出ますが、これは本体内部ホースの残水が出てくるもので、異常ではありません。(約2分後に止まります)
- ノズル付近から水が少量出ることがありますが、これは温水タンク内の水があたためられて膨張して出てくるもので、異常ではありません。
- 連続して水が出ているときは、何らかの異常が考えられます。止水栓を閉め、電源プラグを抜いて、お買い上げの販売店、または東芝生活家電ご相談センターへお問い合わせください。

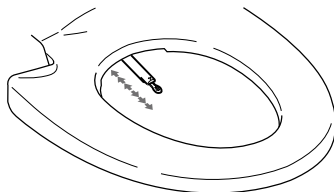
機能の使いかた

ムーブ洗浄

おしり洗浄またはビデ洗浄中にもう一度 おしり/ムーブ か ビデ/ムーブ ボタンを押す

- ●ノズルが前後に動いて、広い範囲をまんべんなく洗浄します。
- ●もう一度「おしり / ムーブ」または「ビデ / ムーブ」ボタンを押すと、ムーブ洗浄が終了します。

ノズル位置の調節

おしり洗浄中またはビデ洗浄中に

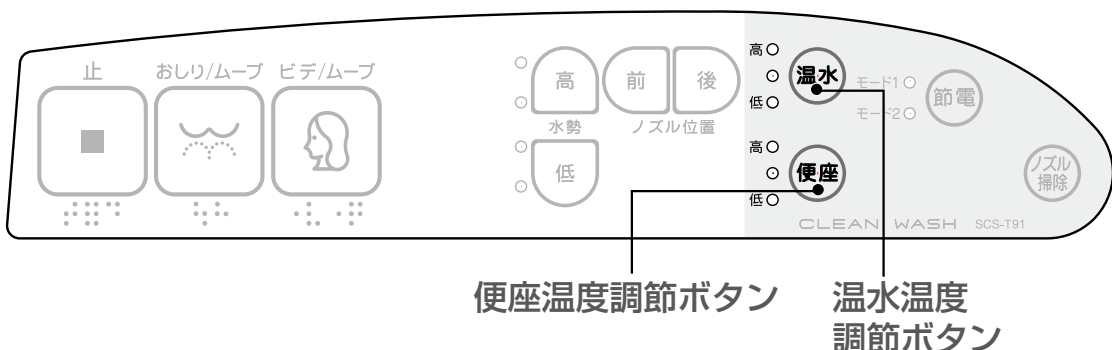
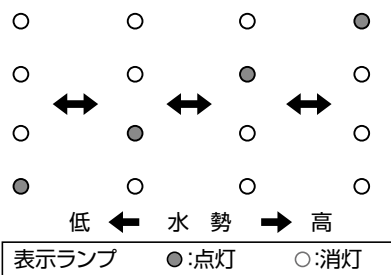
ノズル位置調節   ボタンを押す

- ●7段階で調節できます。
- ●初期は中央の位置ですので、前後に3段階ずつ調節できます。

お知らせ

- ●ノズル位置の設定は本体に記憶されません。洗浄が終われば初期位置(中央の位置)にもどります。
  次にご使用になるときに、再度調節が必要になります。

水勢の調節

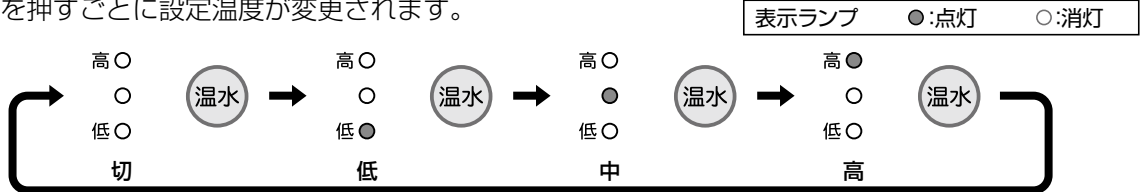
水勢 調節ボタンを押す

- ●4段階で調節できます。
- ●洗浄時以外でも調節できます。
- ●水勢の強さ設定は本体に記憶されます。直前に設定した強さで洗浄を行います。
- ●水道水圧が低いところでは、水勢の調節を「低」にすると洗浄水が出ないことがあります。
  このようなときは、水勢の調節を「高」にしてください。

温水温度の調節

温水 ボタンを押す

- ●3段階で調整できます。
- ●ボタンを押すごとに設定温度が変更されます。

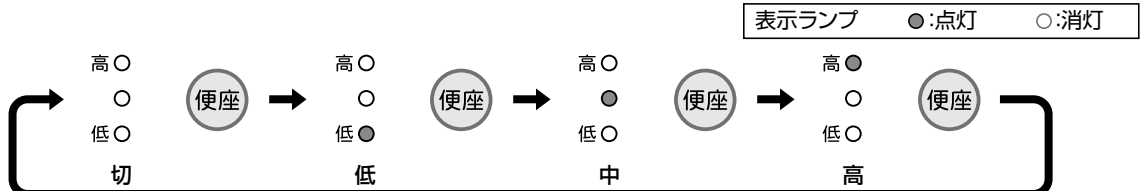
表示ランプ ●:点灯 ○:消灯

切 → 低 → 中 → 高

便座温度の調節

便座 ボタンを押す

- ●3段階で調整できます。
- ●ボタンを押すごとに設定温度が変更されます。

お願い

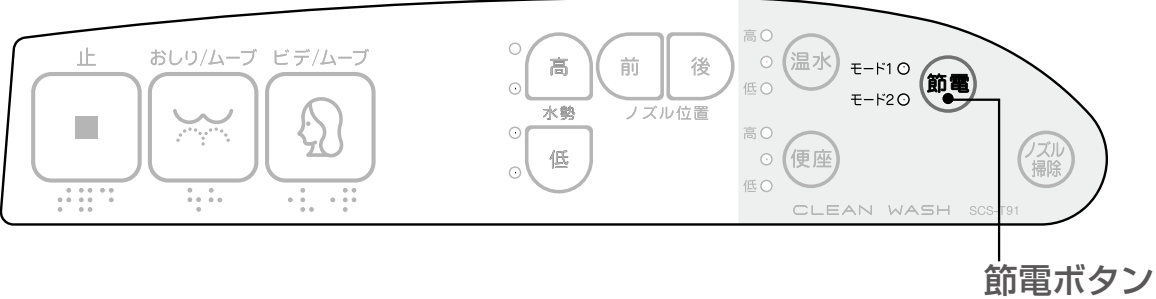
- ●周囲温度によって、便座温度は変化します。
  お使いにならないときに便座ふたを閉めておくと、温度低下を少なくでき､また電´気代の節約にもなります。

脱臭

- ●着座して着座スイッチが入ると、脱臭ファンが動作し脱臭を始めます。
- ●立ち上がって着座スイッチが切れると、約1分後に自動停止します。

お知らせ

- ●脱臭を連続で使用した場合、約15分で自動停止します。
  続けて使用する場合は、一度立ち上がって座り直してください。
  脱臭機能は、便器内の脱臭を目的にしております。トイレ全体を脱臭することはできません。

使いかた

（つづく）

節電ボタン

節電

節電 ボタンを押す

●ボタンを押すごとに、**節電モード1→節電モード2→解除（ランプ消灯）**に設定を変更できます。

●節電モード1（モード1ランプ点灯）

●設定温度（低、中、高）に関係なく温水温度を約25℃、便座温度を約28℃に設定します。
（温水ヒーターと便座ヒーターへの通電時間を短くして節電します）

●便座に座る（着座スイッチが検知する）と、温水ヒーターと便座ヒーターに通電し、設定温度まで温度を上げます。（設定温度になるまで、約4分かかります。）

●立ち上がると、再び温水温度を約25℃、便座温度を約28℃に設定します。

●節電モード2（モード2ランプ点灯）

●設定温度（低、中、高）に関係なく、温水ヒーターと便座ヒーターへの通電を節電設定の直後から8時間止めます。

●8時間経過すると温水ヒーターと便座ヒーターへの通電は再開され、設定温度まで温度を上げます。
更に16時間経過すると再び温水ヒーターと便座ヒーターへの通電を8時間止めるという動作を繰り返します。

●節電モード2を解除しなければ、毎日ほぼ同じ時刻（節電モード2を設定した時刻）から8時間ヒーターへの通電を停止して電力消費を抑制します。就寝前などに設定すると夜間あまり使用しない時間帯の電力の節約になり、便利です。

●ヒーターへの通電停止中（8時間）、着座していない時は、「節電モード2」ランプ以外のランプは消灯します。

●座る（着座スイッチが検知する）と、通電停止中でも温水ヒーターと便座ヒーターに通電し、設定温度まで温度を上げます。（設定温度になるまで、約7分かかります）
このとき、「節電モード2」ランプ以外の設定表示ランプも点灯します。立ち上がると、座る前の状態に戻り、通電停止中であれば「節電モード2」ランプ以外のランプは消灯します。

※設定温度に到達するまでの時間は周囲温度などにより変わります。

その他の節電のしかた

節電のために次のことをお願いします。

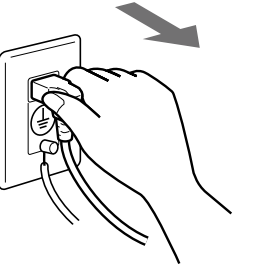
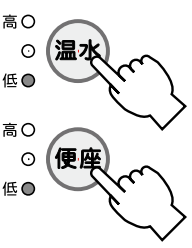
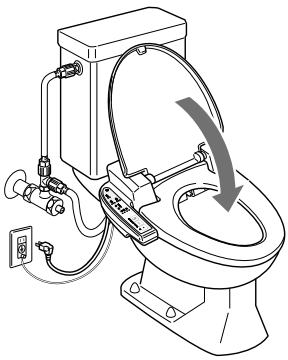
●便座ふたは閉じておきましょう。
使用後に便座ふたを閉じておくと、便座表面からの放熱を減らすことができ、節電になります。

●設定温度を低めにしましょう。
季節に応じて、冷たさを感じない範囲で設定温度を低めに調節すると、節電になります。

●こまめに電源を切っておきましょう。
外出時など長時間使用しないときは、電源プラグを抜いておくと、節電になります。
（凍結にご注意ください）

お手入れのしかた

⚠警告

プラグを抜く

お手入れのときは、電源プラグをコンセントから抜く
感電・けがの原因になります。

⚠注意

禁 止

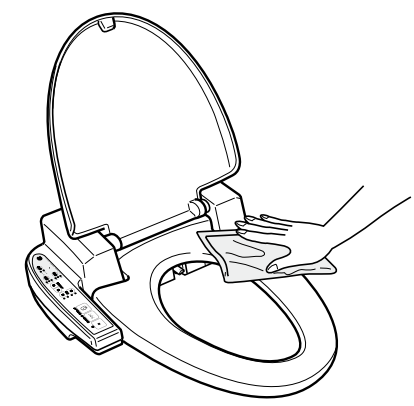
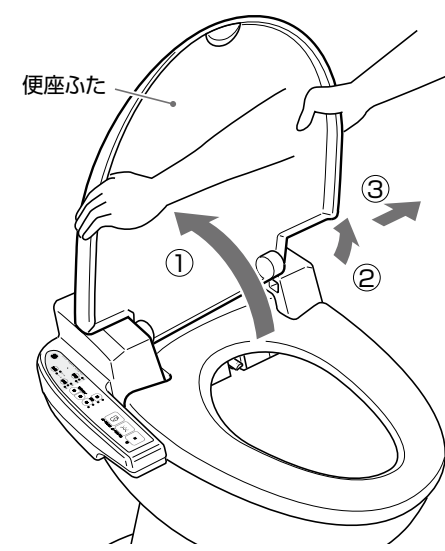
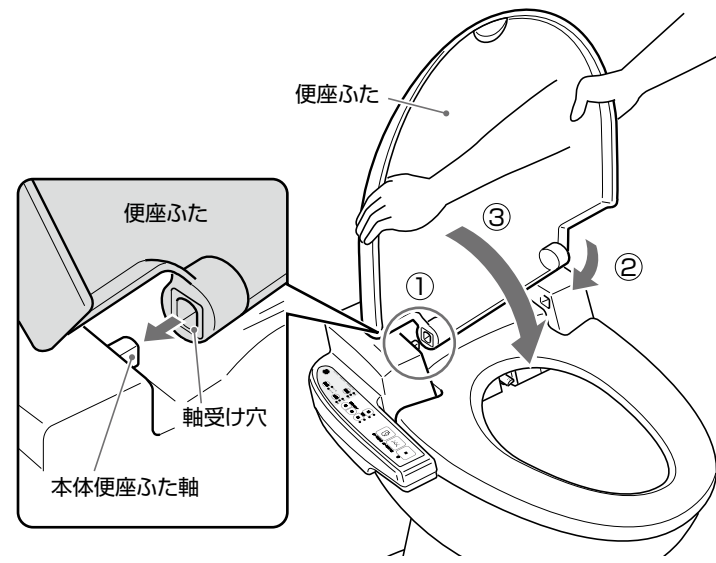
酸性やアルカリ性のトイレ用洗剤、ベンジン、シンナー、クレンザー、ナイロンたわしなどを使用しない
プラスチツク・金具を傷めます。

本体

1. **電源プラグをコンセントから抜く**

2. **柔らかい布などに水を含ませ、固くしぼってからふく**

3. **汚れがひどいときは、台所用洗剤（中性）を柔らかい布に含ませてふき取り、そのあと水ぶきする**
洗剤のご使用にあたっては、洗剤の用途をよく確認してからご使用ください。
便座ふたは取りはずしてお手入れできます。

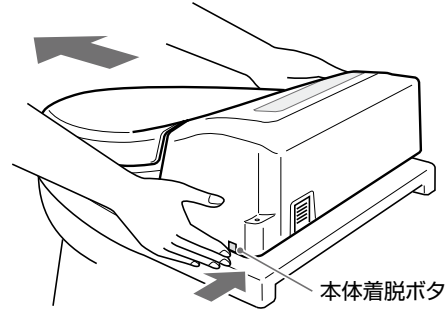
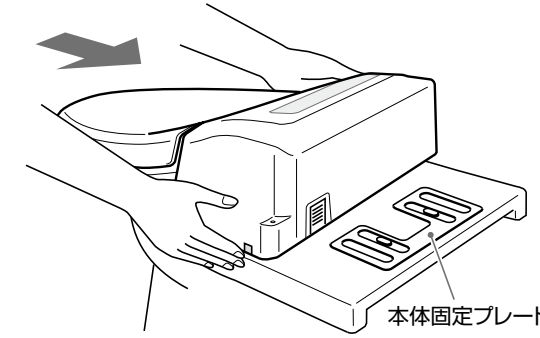
4. **お手入れが終わったら、電源プラグをコンセントに差し込む**

便座ふたの取りはずし・取り付けかた

取りはずしかた
①便座ふたが垂直になるように開ける。
②便座ふたの根元の右側を引き上げる。
③引き上げた状態で、右斜め上方へ引き抜く。

取り付けかた
①便座ふたの根元の左側の軸受け穴に本体便座ふた軸に差し込む。
②便座ふたの根元の右側を本体便座ふた軸に合わせて押し下げる。
③便座ふたを静かに閉める。

お願い
● 便座、便座ふたは無理に閉めないでください。

⚠注意

閉める

ストレーナをはずすときは、止水栓を閉める また、ストレーナを取り付けるときは、すき間がないようにしっかり閉める
漏水の原因になります。

本体のとりはずし・取り付けかた

取りはずしかた
本体の両側部を持ち、本体右奥にある本体着脱ボタンを押したまま手前に引き出す。

取り付けかた
本体中央部と本体固定プレートの中央を合わせ、カチッと音がするまで奥へ押し込む。

お願い
● 便座、便座ふたを持って本体を持ち上げないでください。本体がはずれて落下し、けがをする原因になります。

ストレーナ

1. **電源プラグをコンセントから抜く**

2. **マイナスドライバーなどで止水栓を閉める**

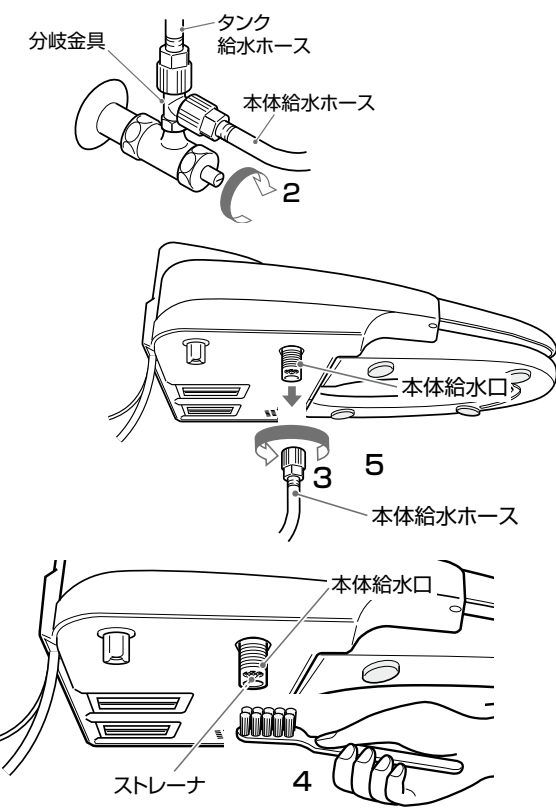
3. **本体から本体給水ホースを取りはずす**
●給水ホース内の残水により床をぬらさないように気をつけて、スパナなどでナットをゆるめてください。

4. **歯ブラシなどでストレーナ内部の掃除をする**
●ストレーナは本体給水口に内蔵されています。

5. **本体に本体給水ホースを取り付け、止水栓を開ける**
●水漏れしていないか確認してください。

6. **電源プラグをコンセントに差し込む**

お手入れ・アフターサービス

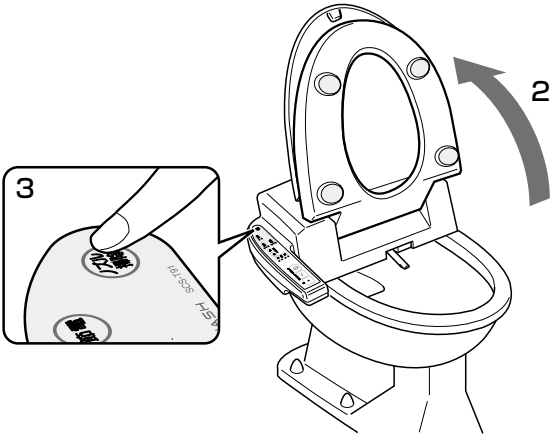
（つづく）

ノズル

1 電源プラグをコンセントに接続する

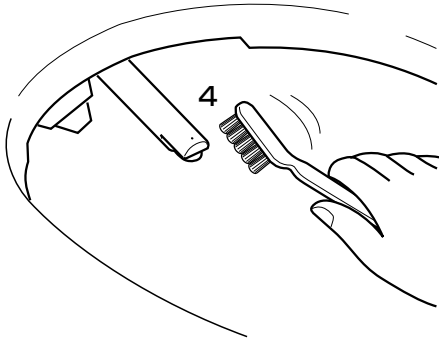
2 便座ふた、便座を開ける

3 ボタンを押す

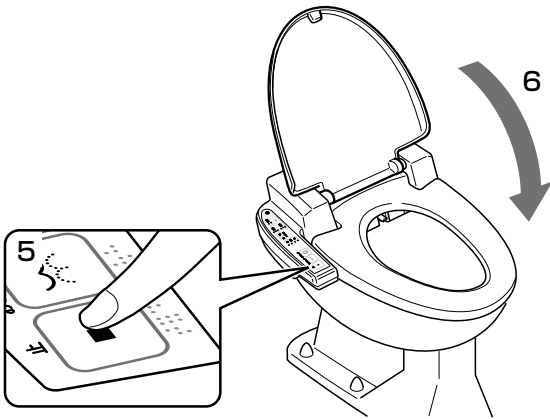
●ノズルが洗浄されながら伸縮し、約5cm 出た状態で停止します。
●ノズルの根元部分まで掃除したい場合は、ノズルの先端部分を指で引っ張ってください。
ノズルは約8.5cm まで伸ばせます。

お願い
●ノズルに無理な力を加えないでください。

4 柔らかいスポンジやブラシ、布などに水を含ませて、ノズルを軽くふく

●ビデノズルは、指で軽く引っ張りながら掃除してください。

お願い
●ノズルの穴を傷つけないでください。
●ノズルに無理な力を加えないでください。

5 止 ■ ボタンを押す

●止ボタンを押さない場合でもノズルは「ノズル掃除」ボタンを押してから約2分間経つと自動で本体内に収納されます。

お知らせ
●ノズルが本体に収納された後、カタ・カタと音のすることがありますが、異常ではありません。

6 便座、便座ふたを閉める

注意

禁止 **脱臭カセット挿入口から、脱臭カセット以外のものを入れない**
指などを入れると、挿入口の奥の脱臭ファンで、けがをする原因になります。

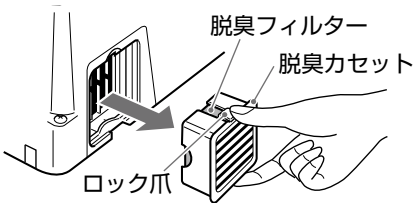
禁止 **脱臭フィルターには、洗剤や水をかけない**
洗剤をかけると塩素系ガスが発生し、気分が悪くなることがあります。
万一、洗剤がかかったときは、すぐ換気をしてください。

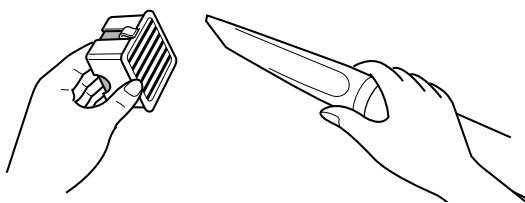
お願い
●脱臭フィルターの水洗いはしないでください。性能が低下したり、形がくずれることがあります。

脱臭フィルター

1 電源プラグをコンセントから抜く

2 脱臭カセットのロック爪を押し下げながらはずし、脱臭カセットを引き出す

●無理に引っ張るとロック爪が破損する原因になります。

3 脱臭フィルターのほこりを、掃除機などで取り除く

●脱臭フィルターの格子部分が触れると黒くよごれることがあります。
身体や衣類によごれが付いた場合は水洗いしてよごれを落としてください。

4 脱臭カセットをもと通りに差し込む

●ロック爪は確実にセットしてください。

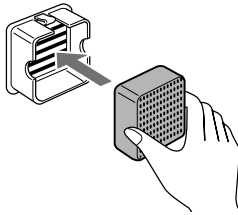
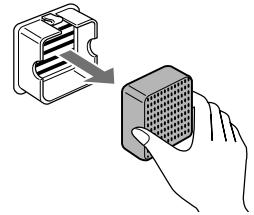
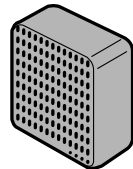
5 電源プラグをコンセントに差し込む

■脱臭フィルターのお取り替え

脱臭フィルターの寿命は約5年です。お手入れしても、においが気になる場合はお取り替えください。
脱臭フィルターのご購入は、お買い上げの販売店へご注文ください。

■脱臭フィルター
（部品コード：02030115）

1.寿命になった脱臭フィルターを引き抜く

2.新しい脱臭フィルターをカセットに差し込む

凍結防止・長期間使わないときの処置のしかた

凍結のおそれがあるときは、配管部が破損する可能性がありますので水抜きをしてください。
長期間使わないときは、水が腐敗して皮膚の炎症などの原因となりますので水抜きをしてください。

凍結予防および長期間使わないときの処置のしかた

1 電源プラグを抜く

●コンセントから電源プラグを抜く。

2 止水栓を閉める

●マイナスドライバーなどで止水栓を閉める。

3 温水タンクの水を抜く

●温水タンク水抜栓を回してはずし、温水タンクの水を抜く。
排水は、2L 以上の広口容器で受ける。

※水抜栓が回らないときは、コイン状のもので回してください。

4 給水ホースとロータンクの水を抜く

1. 本体給水口に接続されている本体給水ホースをはずし、はずした本体給水ホースの先端部分を広口容器に入れる
2. ロータンクのレバーを回し、ロータンク内の水を流し、空にする
   ●ロータンクのレバーを回すと、給水ホース内の水も抜けますので、はずした本体給水ホースの先端部が広口容器に入っていることを確認してください。

お願い

●凍結予防中は、ロータンクおよび本体に給水されませんのでトイレは使えません。

凍結予防を解除する・使用を再開する

1 温水タンク水抜栓を元通りに取り付ける

2 本体給水ホースを元通りに取り付ける

3 止水栓を開ける

4 電源プラグを差し込む

●「おしり」ボタンを押して、タンクに給水する。

異常報知について

本体に異常が発生すると表示ランプが点滅してお知らせします。

表示内容	考えられる原因と処置のしかた	
高・中・低 温水	● 温水温度異常 ● 温水温度センサーの故障による 温水温度制御不能 洗浄操作不能	ご使用をやめて電源プラグを抜き、点検・修理をご依頼ください。
高・中・低 便座	● 便座温度異常 ● 便座温度センサーの故障による 便座温度制御不能	
全てのランプが点滅	● タンク内の水量低下・不足 ● 水位センサーの故障などによる 水位制御不能 洗浄操作不能	

表示ランプ -〇-:点滅 〇:消灯

故障かなと思ったら

修理サービスを依頼される前に、次の点をお調べください。

状　態	原　因	処置方法
動かない	●停電していませんか。 ●ブレーカーが切れていませんか。 ●電源プラグが抜けていませんか。	●停電の復帰を待ってください。 ●ブレーカーを「入」にしてください。 ●電源プラグをコンセントに差し込んでください。
ノズルが出ない	●着座スイッチが動作しづらい状態 (便座の先端部に座っているなど) になっていませんか。	●便座の中央部よりやや後方に座りなおしてください。
洗浄水が出ない	●断水していませんか。 ●止水栓が閉まっていませんか。 ●本体給水ホースなどが凍結していませんか。 ●本体の温水タンクに水が入っていますか。 (「水勢」ランプが点滅していませんか)	●断水の復帰を待ってください。 ●止水栓を開けてください。 ●お湯に浸した布などで、本体給水ホースなど凍結部を温めてください。または室内を暖めて解凍してください。(熱湯や熱風による解凍はしないでください。ホースが破損する恐れがあります) ●「おしり」ボタンを押して、初期給水を行ってください。
水勢が弱い	●ストレーナにゴミが詰まっていませんか。 ●本体給水ホースが折れ曲がっていませんか。 ●ノズルが目詰まりしていませんか。 ●水勢が「弱」になっていませんか。 ●止水栓を絞りすぎていませんか。	●ストレーナを掃除してください。 ●ホースの折れ曲がりをなくしてください。 ●ノズルを掃除してください。 ●水勢を「強」に調節してください。 ●止水栓を少し開いてください。
水勢が強すぎる	●止水栓が開きすぎていませんか。	●止水栓を少し閉めてください。
洗浄水がぬるい、冷たい	●温水温度調節が「切」、「低」に設定されていませんか。 ●連続して洗浄していませんか。 ●節電モードを設定していませんか。 (節電モードランプが点灯していませんか)	●設定混度を「中」、「高」に調節してください。 ●前の人の洗浄後、約5～7分 (＊) 待ってから使用してください。(温水タンク内の水を温めます) ●着座して約4～7分 (＊) 待ってから使用してください (温水タンク内の水を温めます)
暖房便座がぬるい、冷たい	●便座温度調節が「切」、「低」に設定されていませんか。 ●節電モードを設定していませんか。 (節電モードランプが点灯していませんか)	●設定温度を「中」、「高」に調節してください。 ●着座して約5分待ってください。(便座を暖めます)
脱臭が動作しない	●着座スイッチが動作しづらい状態 (便座の先端部に座っているなど) になっていませんか。	●便座の中央部よりやや後方に座りなおしてください。

状　態	原　因	処置方法
脱臭が途中で止まる	●15分以上着座していませんか。	●連続して着座していると、約15分で脱臭が止まりますので、座り直してください。
においが取れなくなった	●脱臭フィルターにほこりが詰まっていませんか。	●脱臭フィルターのお手入れをしてください。
本体ががたつく	●本体を固定している取付ボルトの締め付けがゆるんでいませんか。	●取付ボルトを締め付け直してください。
指などで押すと便座ふたがしなる部分がある	●便座ふたは環境にやさしく中性洗剤に耐性の強い樹脂を使用しています。指で押すと弾力が感じられる部分がありますが、使用上問題ありませんので安心してお使いください。	—

＊周囲温度により、あたたまる時間が異なることがあります。

仕 様

項目		仕様
形名		SCS-T91
電源		交流100V　50-60Hz 共用
定格消費電力		467W
年間消費電力量(2012年度基準)★		182kwh/ 年(248kwh/ 年)
省エネ基準達成率(2012年度基準)★		100%
使用可能給水圧力		0.07～0.75MPa
給水温度		0～ 約35℃
温水洗浄装置	おしり洗浄(L/分)	約0.6～0.9
	ビデ洗浄(L/分)	約0.6～0.9
	水勢調節	おしり、ビデ各4段階
	＊温度調節	3段階調節(約35℃～40℃)、およびヒーター「切」
	ノズル位置調節	7段階調節
	温水ヒーター	400W
	温水タンク容量	約0.98L(省エネ法に基づく)
	安全装置	サーモスイッチ(温度過昇防止器)、温度ヒューズ、水位センサー
暖房便座装置	＊温度調節	3段階調節(約35℃～40℃)、およびヒーター「切」
	便座ヒーター	50W
	安全装置	温度ヒューズ
脱臭	脱臭フィルター	触媒脱臭
	脱臭風量	約0.05m³/ 分
節電モード		モード1、モード2
そのほかの安全装置		漏電遮断回路内蔵
外形寸法		幅480mm × 奥行541mm × 高さ164mm
本体質量		約4.8kg
電源コード		長さ約1.2m

＊周囲温度や入水温度により異なります。

★年間消費電力量測定基準：省エネ法に基づいて、湯沸かし方式などの種類別の算定式により、算出したものです。タイマー節電機能は、一般家庭でのタイマー平均使用時間(7.7時間)で算出しています。タイマー節電機能を使用しない場合の消費電力量を(　)で表示しています。

抗菌加工部位：便座
試験機関　：㈶新潟県環境衛生研究所
試験方法　：フィルム密着法
試験結果　：抗菌効果あり99.9%
試験番号　：第200800745-001-MBA 号

抗菌加工部位：ノズル
試験機関　：㈶新潟県環境衛生研究所
試験方法　：フィルム密着法
試験結果　：抗菌効果あり99.9%
試験番号　：第200800099-001-MBA 号

この製品は、日本国内用に設計されているため海外では使用できません。また、アフターサービスもできません。
This product is designed for use only in Japan and cannot be used in any other country.
No servicing is available outside of Japan.

保証とアフターサービス 必ずお読みください

保証書（一体）

- 保証書は、この取扱説明書の裏表紙に記載されています。
- 保証書は、必ず「お買い上げ日・販売店名」などの記入をお確かめのうえ、販売店から受け取っていただき、内容をよくお読みの後、大切に保管してください。
- **保証期間はお買い上げの日から 1 年間です。**

補修用性能部品の保有期間

- 温水洗浄便座の補修用性能部品の保有期間は製造打ち切り後６年です。
- 補修用性能部品とは、その商品の機能を維持するために必要な部品です。

部品について

- 修理のために取りはずした部品は、特段のお申し出がない場合は当社で引き取らせていただきます。
- 修理の際、当社の品質基準に適合した再利用部品を使用することがあります。

修理を依頼されるときは　出張修理

27 ～ 29 ページ「異常報知について」「故障かなと思ったら」に従って調べていただき、なお異常があるときは、「止」ボタンを押して使用を中止し、必ず電源プラグをコンセントから抜いて、お買い上げの販売店にご連絡ください。

■保証期間中は

保証書の規定に従って、販売店が修理させていただきます。なお、修理に際しましては、保証書をご提示ください。

■保証期間が過ぎているときは

保証期間経過後の修理については、お買い上げの販売店にご相談ください。修理すれば使用できる場合は、ご希望によって有料で修理させていただきます。

■修理料金のしくみ

修理料金は技術料・部品代・出張料などで構成されています。

項目	内容
技術料	故障した商品を正常に修復するための料金です。
部品代	修理に使用した部品代金です。
出張料	商品のある場所へ技術者を派遣する料金です。

便利メモ	お買い上げ日	年　　月　　日
	お買い上げ店名	電話(　　　)

愛情点検

長年ご使用の温水洗浄便座の点検をぜひ！

このような症状はありませんか。

- コンセントがガタついている。
- 水漏れがする。
- 焦げ臭いにおいがしたり、運転中に異常な音や振動がある。
- 本体に触ると、ビリビリ電気を感じる。
- ボタンを押しても動作しないときがある。
- 電源コード、プラグ、本体が異常に熱い。
- そのほか、異常・故障がある。

▶ ご使用中止

このような症状のときは、故障や事故防止のため、電源を切り、コンセントから電源プラグを抜いて必ず販売店に点検、修理をご相談ください。

（つづく）

修理・お取り扱い・お手入れについてご不明な点は

お買い上げの販売店へご相談ください。

販売店にご相談ができない場合は、下記の窓口へ

東芝生活家電ご相談センター

フリーダイヤル **0120-1048-76**

受付時間：365日 9:00～20:00

携帯電話・PHSなど **022-774-5402**（通話料：有料）

FAX **022-224-6801**（通信料：有料）

- お客様からご提供いただいた個人情報は、修理やご相談への回答、カタログ発送などの情報提供に利用いたします。
- 利用目的の範囲内で、当該製品に関連する東芝グループ会社や協力会社に、お客様の個人情報を提供する場合があります。

東芝温水洗浄便座保証書

出張修理

形名		SCS-T91
★お客様	お名前	ふりがな　　　様
	ご住所	〒□□□-□□□□
	電話	市外　市内　番号　呼
保証期間	本体	1年　★お買い上げ日　年　月　日から
★ご販売店		住所・店名 電話

東芝ホームアプライアンス株式会社　リビング機器事業部
〒101-0021　東京都千代田区外神田2-2-15（東芝昌平坂ビル）
電話（03）3257-5864

※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて、無料修理をお約束するものです。したがってこの保証書によって保証書を発行している者（保証責任者）、およびそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。

※保証期間経過後の修理、補修用性能部品の保有期間について詳しくは取扱説明書をご覧ください。

修理メモ　修理年月日	修理内容	担当
年　月　日		
年　月　日		

本書は、取扱説明書、本体貼付ラベルなどの記載内容にそった正しいご使用のもとで、保証期間中に故障した場合に、本書記載内容にて無料修理をさせていただくことをお約束するものです。
保証期間中に故障が発生したときは、お買い上げの販売店に出張修理をご依頼ください。
修理の際には本書をご提示ください。
修理の際、当社の品質基準に適合した再利用部品を使用することがあります。
★印欄に記入のない場合は有効とはなりませんから、必ず記入の有無をご確認ください。本書は再発行いたしませんので、紛失しないよう大切に保管してください。

1. 保証期間内でも次の場合には有料修理になります。
   (イ)使用上の誤りおよび不当な修理や改造による故障および損傷。
   (ロ)お買い上げ後の落下、運送等による故障および損傷。
   (ハ)火災、天災地変（地震、風水害、落雷等）、塩害、ガス害、異常電圧による故障および損傷。
   (ニ)本書のご提示がない場合。
   (ホ)本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句が書きかえられた場合。
   (ヘ)一般家庭用以外(たとえば業務用など)にご使用の場合の故障および損傷。
   (ト)ご使用による容器の汚れ。
   (チ)消耗部品の交換
2. 出張修理を行なった場合には出張に要する実費を申し受けます。
3. 修理のために取りはずした部品は特段のお申し出がない場合は当社で引き取らせていただきます。
4. 本書は日本国内においてのみ有効です。
   This warranty is valid only in Japan.
5. ご転居またはご贈答品などで、お買い上げの販売店に修理がご依頼できない場合には、東芝生活家電ご相談センターへご相談ください。

・保証書にご記入いただいたお客様の住所・氏名などの個人情報は、保証期間内のサービス活動およびその後の安全点検活動のために利用させていただく場合がございますので、ご了承ください。
・修理のために、当社から修理委託している保守会社などに必要なお客様の個人情報を預託する場合がございますが、個人情報保護法および当社と同様の個人情報保護規程を遵守させますので、ご了承ください。

東芝ホームアプライアンス株式会社
リビング機器事業部
〒101-0021　東京都千代田区外神田2-2-15（東芝昌平坂ビル）

070701-06